



令和元年  レポートのまとめ

歴史に残る大きな変化のあった令和の年ですが、既に残り1ヶ月となりました。皆様にとりましてはどんな年となりましたでしょうか？希望の持てる新しい時代を切り開く、若者が活躍し花を咲かせる日本を安倍首相は希望しています。この様になる来年度を期待し、更に皆様にとりまして良い年となります事を祈願いたしております。相変わらずお引き立ての程、宜しく願い申し上げます。

1月号 未成年者と不動産登記

未成年者（20歳から18歳へ）の法律行為の注意点、法定代理人専任、利益相反に該当する場合の法律行為等注意しなければなりません。

2月号 家族信託

親の認知症や介護入所に備え、元気なうちに準備する家族信託は、今後増加する傾向にあり、比較的使い勝手の良い財産を管理・運用・処分する方法であり、信頼のできる家族に託す手法です。

3月号 預貯金の、それは贈与、名義借り？

よくあるケース・・・親が子名義で積立預金・・・相続発生時親の財産で相続税対象???  
親子でもきちんと贈与契約して対応が万全、通帳とカード等は子が保管している事が重要です。  
相続発生時あわてないよう事前に準備ができればよいのですが??? さて、あなたはできる・・・???

4月号 平成31年度地価公示を読む

地価の回復は毎年少しずつ伸長していますが、気づかない内に地域格差、所得格差、経済格差は広まる一方です。気づいたときは??? に気を付けて不断の対応を心がけましょう。

5月号 世帯数の将来推計

団塊の世代が90歳代に突入する2040年、世帯数は258万世帯減少、単独世帯は約40%となり、東京は約半分が単独世帯となる超未来社会です。その時どんな孤独社会が生まれているのでしょうか。

6月号 平成30年住宅・土地統計

余剰住宅846万戸、空家率13.6%、住宅や土地等の不動産に対する需要は、減少一方、住宅・土地が売れない時代となります。

7月号 令和元年路線価格の趨勢

高崎駅周辺の路線価格は高島屋前13.5%（139万円/坪）の上昇がみられるように、駅周辺再開発による路線価格上昇が目立ちました。一方、その他の地域は例年並みの格差拡大です。

8月号 相続法改正

民法改正に伴い、遺言証書作成の一部改正や、遺留分の見直し、相続預金の一部仮払い制度等令和2年1月または4月から改正されます。なるべく現代社会に合わせるような民法改正になっています。

9月号 配偶者居住権3

昨年9月と10月に配偶者居住権についてレポートいたしましたが、その3回目です。40年ぶりの民法改正にともなって新設された現代社会・未来社会に適合させようとする新たな権利（法律）です。夫婦二人の内一方がなくなった場合、残された者が安心安全に余生を過ごせる権利となります。

10月号 令和元年基準地価格

数値の趨勢は、公示価格や路線価格同様な傾向を示しています。高崎駅東口の再開発による影響が大きく、今後もさらにビックカメラ周辺の再開発により期待値が増していると思われます。

11月号 アパートマンシヨンの修繕費税務取扱

修繕した工事が資本的支出（減価償却費として経費化）なのか、修繕費（一度に費用化）なのかは、アパートマンシヨン経営に大きく関係してきます。法人化と関係する検討課題です。

12月号 令和元年のまとめ

安倍長期政権が継続する中で、国内の大きな政治変動はありませんでしたが、米国中国との貿易摩擦はなかなか決着がつかない様子です。これにつられて日本の経済も後半に入り消費税増税とも重なり次第令和2年お経済の行方が心配されるようになってきました。我が国の根本問題は超高齢化社会と人口減です。なかなか十分解決策も見いだされないままに推移しそうです。行き着くところは、どんな未来社が待っているのか？ 現世代がなすべきことは何か？ 子供や孫への時代は？ 平成の時代と同様令和も願わない方向に向かわない事を願うばかりです。せいぜい東京オリンピック開催を楽しみましょう。